

ニュースレター第 11 号 (2024 年 11 月)

JICA 本部の運営指導ミッションと SATREPS プロジェクトのセミナー開催



SATREPS

Science and Technology Research Partnership  
for Sustainable Development Program



コロンビア国：デジタルプラットフォームを活用したルーメン微生物フローラ  
と草地管理の最適化による牛肉バリューチェーン創出プロジェクト



AGROSAVIA  
Corporación colombiana de investigación agropecuaria



NAGOYA  
UNIVERSITY



FEDEGAN  
FEDERACIÓN COLOMBIANA DE GANADEROS



11 月 12 日～18 日、JICA 本部 の運営指導ミッションと SATREPS プロジェクトのセミナーが開催されました。プロジェクトが実施されているコルドバ県での活動初日、JICA 本部

ミッションは、コロンビア農牧研究公社 (AGROSAVIA) トゥリパナ研究センターの Sergio



Mejía センター長への表敬訪問を行った後、JICA の供与機材が投入されているラボの視察が行われました。

また、活動 2 日目は、AGROSAVIA の試験圃場で行われている輪換放牧が牛肉生産農家の現場で実装されている牧場を視察し、牛肉生産者による草地 AI 管理や牧草生



産技術の状況に関して、直接インタビュー等も行われました。



11 月 15 日、16 日に開催されたセミナーでは、JICA コロンビア支所の佐藤支所長も参加し、「テクノロジー

4.0：農牧セクターにおける課題、現状、展望」について、名古屋大学の大蔵教授を始め、AGROSAVIA や協力研究機関であるコロンビア畜産連盟 (FEDEGAN) や国際熱帯センター (CIAT) の研究者による発表が行われ、参加した畜産コミュニティの牛肉生産農家やコルド

バ県内の大学等の高等学術機関関係者らと活発な意見交換等も行われました。



SATREPS 牛肉プロジェクトは、このような活動を通じ、これからもコロンビアの持続可能な畜産を推進していきます!



プロジェクト概要は、こちらの QR 字コードから



JICA コロンビア支所 Facebook

